## 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

② ₩各孝	2010	つ 年 4 日から 4	2025	ケスタキネの物質に、火吹にもいて、 京機度を担席
1	2019年4月から2025年7月までの期間に、当院において、高難度新規医   ませば にして アス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・			
	療技術として運用の下にロボット支援手術(食道がん手術・膵体尾部切除術・			
0 1 1	大腸がん術・子宮体がん手術)を受けた患者さん			
②研究課題名	高難度新規医療技術制度を活用した新機種手術支援ロボットの導入			
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2027 年 3 月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	谷澤 豊	所属	RMQC 室(医療の質・安全管理室)
⑥当院の研究代表者	氏名	谷澤 豊	所属	RMQC 室(医療の質・安全管理室)
⑦使用する検体・データ	RMQC 室に提出された診療情報からデータを収集するため、新たな検査や診			
	察が必要になることはありません。			
⑧他機関への提供	無			
⑨提供先の責任者	氏名		所属	
⑩目的	当院では、da Vinci を使用してロボット支援手術を行ってきましたが、2023			
	年に新機種の Hinotori が導入されました。本研究の目的は、Hinotori が当際で安全に導入できたかを評価することです。			
⑪方法	高難度新規医療技術としてロボット支援手術(食道がん手術・膵体尾部切除			
	術・大腸がん手術・子宮体がん手術)を施行した際の手術成績を評価します。 Da Vinci 導入時、Hinotori 導入時のいずれも高難度新規医療技術として手術 が実施された食道がん手術・膵体尾部切除術・子宮体がん手術については、 手術成績を Da Vinci 導入時、Hinotori 導入時とで比較します。調査項目は、			
	執刀医のロボット支援手術経験症例数・手術時間・出血量・術後合併症です。			
⑫倫理審查	倫理審查委員会承認日 2025 年 9 月 16 日			
⑬公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑪プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
15知的財産権	知的財産に関する権利(特許権等)は、静岡がんセンターの規程に従って取			
	り扱います。			
<b>⑯利益相</b> 反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑪資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
18問い合わせ	連絡兒	臨床研究	事務局	電話 055-989-5222 (内線 3379)
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。			
	後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			
	1			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。